

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第1項及び昭島市財政状況の公表に関する条例（昭和50年昭島市条例第3号）の規定に基づき、昭島市における令和6年度決算の状況及び令和7年度上半期の財政状況を公表する。

令和7年11月28日

昭島市長　臼井伸介

### まえがき

市は、財政の状況について市民の皆様にお知らせするため、そのあらましについて毎年定期的（5月及び11月の2回）に公表しています。

今回は、令和6年度の決算状況及び令和7年度上半期（令和7年4月1日から令和7年9月30日まで）における歳入・歳出予算の執行状況、市税負担と市民サービス支出の状況並びに市有財産、基金や市債の状況についてお知らせします。

### 令和6年度決算の状況

#### 1 一般会計決算の概要

一般会計は、市税のほか国庫支出金、都支出金や市債などの財源により、福祉、教育、環境や道路・公園等の公共施設の整備など、特別会計や水道事業会計を除き、市政全般の事業分野を経理する会計です。

一般会計決算の状況は、「表1」に示すとおりです。歳入総額は530億2,369万5千円で、歳出総額は515億2,707万3千円となりました。

決算収支は、形式収支で14億9,662万2千円の黒字となり、令和7年度に繰り越すべき財源1億3,202万3千円を差し引いた実質収支も13億6,459万9千円の黒字となりました。

## 2 一般会計決算の特徴

### (1) 決算は前年度と比較して歳入が3.2%減、歳出が2.2%減

歳入では、都支出金や地方特例交付金などが増加したものの、市税や国庫支出金などが減少したことにより全体では減となりました。歳出においては、学校給食共同調理場整備事業などの普通建設事業が減少したことにより減となりました。

### (2) 市税は前年度比8.5%減

市税収入は、法人市民税や個人市民税が減少したことにより、19億2,624万5千円の減となりました。

### (3) 普通交付税の不交付団体に

地方交付税のうち普通交付税は、平成22年度から令和3年度まで12年連続して交付団体でした。令和4年度は不交付団体、令和5年度は交付団体となりましたが、令和6年度は再び不交付団体となりました。また、特別交付税は760万円の交付を受け、地方交付税全体としては前年度に比べ5億8,140万5千円の減となりました。

### (4) 公債費は臨時財政対策債の減などにより減少

公債費は、減収補填債や拝島第三小除湿温度保持機能復旧事業債などの元利償還金の増があるものの、臨時財政対策債などの元利償還金の減などにより、前年度に比べ6,141万3千円の減となりました。

## 3 令和6年度に行った主な事業

### (1) 安全で安心して住み続けられるまち

○消防ポンプ車の購入	3,936万円
○医療救護体制の整備	860万円
○自転車ヘルメット購入費補助	303万円

### (2) 互いに支え合い、尊重し合うまち

○市民総合交流拠点施設の整備	5億6,954万円
○補聴器購入費補助	357万円

### (3) 未来を担う子どもたちが育つまち

○学校給食費無償化	4億7,125万円
○義務教育就学児医療費助成	2億7,451万円
○高校生等医療費助成	7,675万円

### (4) 文化芸術、スポーツの振興を図るまち

○みほり体育館の空調機器設置工事	1,150万円
------------------	---------

○文化財資料などの電子化・公開	225万円
○子ども国際交流音楽祭の開催	105万円
(5) 環境負荷を低減し、水と緑の自然環境を守るまち	
○太陽光発電設備等設置工事	1,771万円
○庁舎の外構水景施設（せせらぎ）改修	1,495万円
(6) 快適で利便性に富んだまち	
○都市計画道路3・4・1号の整備	7億6,624万円
○公園・児童遊園のトイレ改築工事	6,143万円
○東中神駅自転車等駐車場の整備工事	5,004万円
(7) 生活を支え、活力を生み出すまち	
○高齢者就労支援施設の整備	6,292万円
○昭島市民くじら祭、産業まつり、郷土芸能まつりの拡充	3,349万円
(8) 計画実現のために	
○水道料金・下水道使用料の減免	4億9,265万円
○庁舎7階改修工事	6,094万円
○「書かない窓口」の導入	1,680万円
(9) 市制施行70周年記念事業	
○市役所に給水スポットを設置	1,396万円
○オリジナル水筒の作成	979万円
○記念式典の開催	225万円

#### 4 財政指標

財政状況を示す財政指標は、「表2」のとおりです。

令和6年度の経常収支比率は、都内26市の平均を3.2ポイント上回り、94.4%となりました。また、前年度の84.6%と比較して9.8ポイント上回りました。

#### 5 特別会計決算の状況

特別会計については、「表3・4・5・6・7」に示すとおりです。

## 令和7年度上半期の財政状況

### 1 一般会計

令和7年度の上半期における一般会計の歳入・歳出予算執行状況は、「表8」のとおりです。また、3回の補正予算（補正合計額11億4,930万円の増額）の編成を行い、前年度からの繰越額5億9,316万6千円を含めた予算現額は、581億246万6千円となっています。上半期の補正予算の主な内容は、「表9」のとおりです。

#### (1)歳入

歳入の状況は、「表8」に示すとおりです。歳入の収入済額は235億1,326万4千円で、予算現額に対する収入率は40.5%となっています。前年同期と比較すると5億6,543万1千円（2.5%）の増となっています。

市税の収入済額は123億7,932万5千円で、収入率は57.6%となっています。この市税は、固定資産税の減はあるものの、市民税の増により、前年同期と比較して10億3,918万9千円（9.2%）の増となっています。このほか、地方消費税交付金18億777万6千円、国庫支出金42億8,683万8千円、都支出金19億4,561万円などが収入済となっています。

また、令和6年度に国から普通交付税の交付を受けない不交付団体となりましたが、令和7年度は再び交付団体となりました。令和7年度においては、5億168万円が交付されることとなっており、このうち2億5,084万円が収入済となっています。

#### (2)歳出

歳出の状況は、同じく「表8」に示すとおりです。歳出の支出済額は213億9,756万2千円で、予算現額に対する執行率は36.8%となっています。前年同期と比較すると24億2,817万2千円（12.8%）の増となっています。歳出予算額の51.9%を占める民生費の支出済額は121億2,134万9千円で、執行率は40.2%となっています。このほか、総務費19億5,655万2千円、衛生費14億1,032万5千円、土木費14億6,320万1千円、教育費28億3,461万6千円などが支出済となっています。

この上半期に支出される経費は、法令の規定等により支出が義務づけられている経常経費が多く、道路整備や学校施設整備などの建設事

業費の支出については、工期が長期間に及ぶものが多いいため、下半期に集中します。

## 2 市民の市税負担と市民サービス支出の状況

この状況は、「表10」のとおりです。市税は当初予算額において歳入総額の約4割を占める基幹的収入となっていますが、市民一人当たりの負担額に換算すると、10万6,787円になります。

一方、市民サービスの維持向上のために支出された費用は、市民一人当たりに換算すると18万4,581円となっています。このうち福祉関係費は10万4,562円、教育関係費は2万4,452円などとなっています。これらの費用は、市税のほか国庫支出金、都支出金などで賄われています。

## 3 市有財産の状況

市では、市庁舎、道路、公園、学校などの土地や建物を所有しています。また、昭島市土地開発公社への貸付金や昭島市育英会や社会福祉法人昭島市社会福祉事業団への出資金などがあります。その状況は、「表11」のとおりです。

## 4 基金の状況

市には、年度間の財源調整を図るための財政調整基金のほか、公共施設の整備や職員退職手当などの特定の目的のため積み立てている特定目的基金があります。

「表12」に示すとおり、財政調整基金は92億1,233万5千円、特定目的基金は101億4,238万3千円、特別会計積立基金は11億8,656万8千円となっており、基金総額では205億4,128万6千円の残高となっています。これを市民一人当たりに換算すると、17万7,195円の貯金があることになります。

## 5 市債の状況

学校、道路、公園、市立会館などの公共施設の整備には、一時的に多額の費用が必要となります。その費用の全額を単年度の市税や国庫支出金、都支出金などで賄うと、現在の市民の皆様が多大な負担をすることになります。これらの公共施設は将来にわたり長期的に利用するものですから、その費用を公平に将来の市民の皆さんにも負担していただくと

いう考え方で、建設事業債として国、都及び金融機関などから借入れを行っています。このほかに、臨時財政対策債など財源不足を補うために特例で認められる地方債の借入れを行うこともあります。

「表13」に示すとおり、157億1,144万9千円の市債残高があります。市民一人当たりに換算すると、13万5,531円の借金があることになります。

## 6 一時借入金の状況

年度途中において、歳入と歳出の時期的な収支のズレなどから生じる一時的な現金の不足を補うために借り入れる資金のことで、年度内に償還をしなければならず、複数年にわたって借り入れができる市債とは区別されます。その状況は「表14」のとおりです。

## 7 特別会計

市は、地方自治法第209条第2項の規定等により、特定の事業を行うため、又は特定の歳入をもって特定の歳出に充当するため、一般会計とは別に5つの特別会計を設置し、その経理を明確にしています。

令和7年9月末日現在における各特別会計の執行状況は次のとおりです。

### (1) 国民健康保険特別会計

国民健康保険に加入している市民（被保険者）の保険を経理する会計で、歳入歳出の状況は、「表15」に示すとおりです。

収入済額は45億7,357万6千円で、予算現額に対する収入率は37.7%となっています。このうち、被保険者からの保険税は7億1,395万2千円で、収入率は38.9%となっています。

一方、支出済額は41億2,792万7千円で、予算現額に対する執行率は34.0%となっています。この支出の大部分が保険給付費及び国民健康保険事業費納付金で40億2,902万2千円となっており、支出済額の97.6%を占めています。

### (2) 介護保険特別会計

主に高齢者の介護を必要とする市民のための介護保険を経理する会計で、歳入歳出の状況は、「表16」に示すとおりです。収入済額は41億6,539万5千円で、予算現額に対する収入率は40.1%となっています。

す。このうち、保険料は10億6,851万4千円で、収入率は49.5%となっています。

一方、支出済額は42億5,490万6千円で、予算現額に対する執行率は41.0%となっています。この支出の大部分が保険給付費で39億4,318万7千円となっており、支出済額の92.7%を占めています。

#### (3)後期高齢者医療特別会計

後期高齢者世代と現役世代の負担を明確にした、公平で分かり易い独立した医療制度を運営する会計で、歳入歳出の状況は、「表17」に示すとおりです。収入済額は12億2,741万1千円で、予算現額に対する収入率は37.4%となっています。主な収入は、後期高齢者医療保険料と一般会計からの繰入金となっています。

一方、支出済額は10億4,332万5千円で、予算現額に対する執行率は31.8%となっています。この支出の大部分が広域連合納付金で9億8,434万6千円となっており、支出済額の94.4%を占めています。

#### (4)中神土地区画整理事業特別会計

中神駅北側区域の区画整理事業を実施するために設けられた会計で、歳入歳出の状況は、「表18」に示すとおりです。収入済額は2億5,223万6千円で、予算現額に対する収入率は39.6%となっています。主な収入は、一般会計からの繰入金及び繰越金となっています。

一方、支出済額は1億9,095万1千円で、予算現額に対する執行率は30.0%となっています。

#### (5)中神駅北側地域整備事業特別会計

中神土地区画整理事業の事業計画変更により区画整理事業から除外した第2工区北ブロック・西ブロック及び第3工区の整備に要する経費を明確化するために設けられた会計で、歳入歳出の状況は、「表19」に示すとおりです。収入済額は4億7,662万8千円で、予算現額に対する収入率は31.2%となっています。主な収入は、一般会計からの繰入金となっています。

一方、支出済額は3億2,590万2千円で、予算現額に対する執行率は21.4%となっています。

## むすび

以上が、令和6年度決算及び令和7年度上半期の財政状況のあらましです。

歳入では定額減税が復元した市税をはじめとし、一定の増となる見通しである一方、歳出では物価高騰や労務単価の上昇等による経常経費や、市民総合交流拠点施設の整備等による公共施設整備事業の増、脱炭素化や自治体DXの取組、子育て支援関連事業など、引き続き多額の財政需要が見込まれており、補填のために市債の借入れや基金の取崩しなどを行うことを余儀なくされています。さらに、平成29年3月に策定した公共施設等総合管理計画を受けて、公共施設の更新等に係る経費が今後見込まれる状況にあり、引き続き大きな財政需要を抱えています。

こうした厳しい財政状況の中で、質の高い魅力にあふれた「新しい昭島」のまちづくりを進めるため、今後もより一層効率的・効果的な予算配分・予算執行を行い、自主・自立した行財政の運営を目指すとともに、更なる市民サービスの維持・向上に努めてまいります。

# 令和 6 年度 決 算 状 況

表1 一般会計歳入・歳出決算総括表

令和6年度 決算状況

(単位:千円)

予算科目	予算現額	収入済額		収入率	予算現額と収入済額との比較
		金額	構成比		
1 市 税	20,498,900	20,603,067	38.9%	100.5%	104,167
2 地 方 譲 与 税	189,000	179,669	0.3%	95.1%	△ 9,331
3 利 子 割 交 付 金	27,000	42,865	0.1%	158.8%	15,865
4 配 当 割 交 付 金	160,000	220,765	0.4%	138.0%	60,765
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 付	160,000	322,130	0.6%	201.3%	162,130
6 法 人 事 業 税 交 付 金	500,000	570,165	1.1%	114.0%	70,165
7 地 方 消 費 税 交 付 金	2,700,000	2,891,355	5.5%	107.1%	191,355
8 自 動 車 取 得 税 交 付 金	1	616	0.0%	61,637.5%	615
9 環 境 性 能 割 交 付 金	51,000	66,466	0.1%	130.3%	15,466
10 国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 町 村 助 成 交 付 金	15,914	9,500	0.0%	59.7%	△ 6,414
11 地 方 特 例 交 付 金	689,000	678,923	1.3%	98.5%	△ 10,077
12 地 方 交 付 税	5,000	7,651	0.0%	153.0%	2,651
13 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	15,000	14,007	0.0%	93.4%	△ 993
14 分 担 金 及 び 負 担 金	206,646	191,615	0.4%	92.7%	△ 15,031
15 使 用 料 及 び 手 数 料	919,201	909,538	1.7%	98.9%	△ 9,663
16 国 庫 支 出 金	12,304,068	11,518,440	21.7%	93.6%	△ 785,628
17 都 支 出 金	8,409,517	8,474,537	16.0%	100.8%	65,020
18 財 産 収 入	27,006	27,288	0.1%	101.0%	282
19 寄 附 金	223,000	236,415	0.4%	106.0%	13,415
20 繰 入 金	3,442,544	1,654,354	3.1%	48.1%	△ 1,788,190
21 繰 越 金	2,115,273	2,115,273	4.0%	100.0%	0
22 諸 収 入	1,107,607	1,238,756	2.3%	111.8%	131,149
23 市 債	1,301,700	1,050,300	2.0%	80.7%	△ 251,400
歳 入 合 計	55,067,377	53,023,695	100.0%	96.3%	△ 2,043,682

【歳 出】

(単位:千円)

予算科目	予算現額	支出済額		執行率	翌年度 繰越額	不用額
		金額	構成比			
1 議 会 費	360,773	348,789	0.7%	96.7%	0	11,984
2 総 務 費	7,905,850	7,585,665	14.7%	96.0%	8,214	311,971
3 民 生 費	27,758,791	26,288,594	51.0%	94.7%	459,350	1,010,847
4 衛 生 費	4,818,529	4,253,517	8.3%	88.3%	31,560	533,452
5 勞 働 費	147,678	142,002	0.3%	96.2%	100	5,576
6 農 林 費	61,789	59,015	0.1%	95.5%	0	2,774
7 商 工 費	205,843	176,636	0.3%	85.8%	0	29,207
8 土 木 費	3,461,221	3,114,553	6.0%	90.0%	77,792	268,876
9 消 防 費	1,486,900	1,470,697	2.9%	98.9%	0	16,203
10 教 育 費	7,005,485	6,320,253	12.3%	90.2%	16,150	669,082
11 災 害 復 旧 費	1	0	0.0%	0.0%	0	1
12 公 債 費	1,774,403	1,767,352	3.4%	99.6%	0	7,051
13 予 備 費	80,114	0	0.0%	0.0%	0	80,114
歳 出 合 計	55,067,377	51,527,073	100.0%	93.6%	593,166	2,947,138

## 市民の市税負担と市民サービス支出の状況

(一般会計 収入・支出済額より)

### 令和6年度 決算状況

区分	1人当たり	1世帯当たり
市税負担額	178,178円	354,980円
市民サービス支出額	445,613円	887,786円

※令和7年1月1日現在の人口と世帯数を用いて求めています。(115,632人・58,040世帯)

#### (1)市民の税負担額の状況

市税の科目	収入済額 (千円)	構成比	1人当たり の負担額 (円)	1世帯当たり の負担額 (円)
市民税	8,705,689	42.3%	75,288	149,995
固定資産税	9,251,200	44.9%	80,006	159,393
軽自動車税	164,755	0.8%	1,425	2,839
市たばこ税	810,157	3.9%	7,006	13,958
都市計画税	1,671,266	8.1%	14,453	28,795
合計	20,603,067	100.0%	178,178	354,980

#### (2)市民への行政サービス支出額の状況

予算科目	支出済額 (千円)	構成比	1人当たりの サービス支出額 (円)	1世帯当たりの サービス支出額 (円)
総務費	7,585,665	14.7%	65,602	130,697
民生費	26,288,594	51.0%	227,347	452,939
衛生費	4,253,517	8.3%	36,785	73,286
土木費	3,114,553	6.0%	26,935	53,662
消防費	1,470,697	2.9%	12,719	25,340
教育費	6,320,253	12.3%	54,658	108,895
公債費	1,767,352	3.4%	15,284	30,451
その他の	726,442	1.4%	6,283	12,516
合計	51,527,073	100.0%	445,613	887,786

表2 財政指標

財政指標	昭島市	26市平均	備考
経常収支比率	94.4%	91.2%	経常的な一般財源を経常的経費に充てた割合。 (一般的に70%~80%が適正水準といわれています。)
財政力指数 (単年度)	1.006 (1.044)	0.978 (0.981)	普通交付税算定上の基準財政需要額に対する基準財政収入額の割合の過去3年間の平均値です。この指数が単年度で1を下回ると普通交付税が交付されます。昭島市においては、平成22年度から令和3年度まで12年連続で交付されていましたが、令和4年度は不交付となり、令和5年度は再度交付となりました。令和6年度は単年度の指数が1.044となつたため不交付となりました。

財政力指数（過去3年間の平均値）・経常収支比率の過去5年間の推移

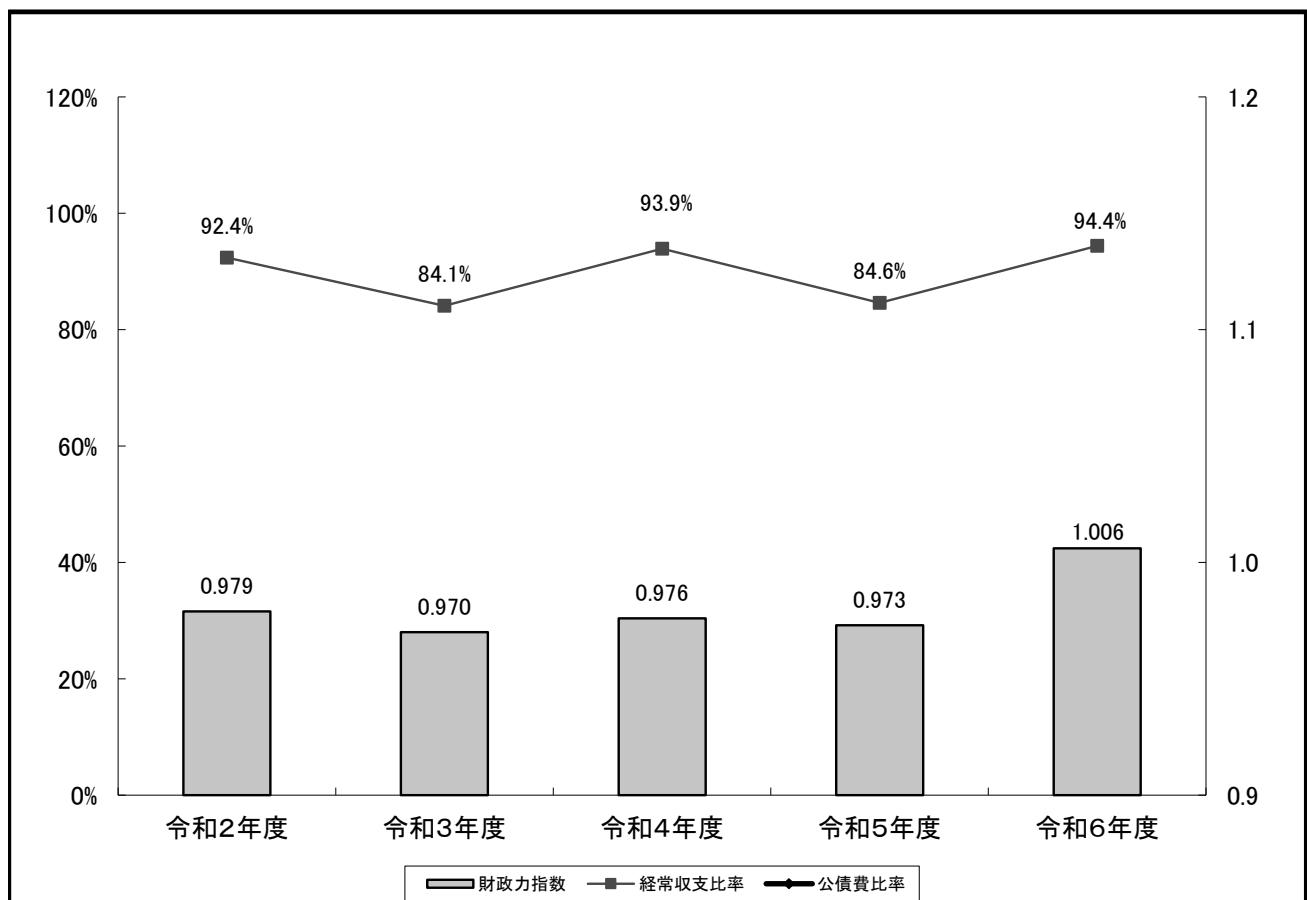


表3 国民健康保険特別会計歳入・歳出決算総括表

## 【歳 入】

(単位:千円)

予算科目	予算現額	収入済額		収入率	予算現額と収入済額との比較
		金額	構成比		
1 国民健康保険税	1,947,752	1,951,203	17.0%	100.2%	3,451
2 一部負担金	1	0	0.0%	0.0%	△ 1
3 国庫支出金	1	13,427	0.1%	1,342,700.0%	13,426
4 都支出金	8,478,090	7,557,180	65.9%	89.1%	△ 920,910
5 財産収入	90	517	0.0%	574.5%	427
6 繰入金	1,755,000	1,754,497	15.3%	99.9%	△ 503
7 繰越金	160,431	160,430	1.4%	99.9%	△ 1
8 諸収入	14,065	26,000	0.3%	184.9%	11,935
歳入合計	12,355,430	11,463,254	100.0%	92.8%	△ 892,176

## 【歳 出】

(単位:千円)

予算科目	予算現額	支出済額		執行率	翌年度 繰越額	不用額
		金額	構成比			
1 総務費	203,145	157,933	1.4%	77.7%		45,212
2 保険給付費	8,380,647	7,337,428	65.3%	87.6%		1,043,219
3 国民健康保険事業費納付金	3,462,700	3,462,570	30.8%	99.9%		130
4 共同事業拠出金	1	0	0.0%	0.0%		1
5 保健事業費	125,406	101,332	0.9%	80.8%		24,074
6 基金積立金	72,147	72,147	0.7%	99.9%		0
7 公債費	10	0	0.0%	0.0%		10
8 諸支出金	108,801	103,091	0.9%	94.8%		5,710
9 予備費	2,573	0	0.0%	0.0%		2,573
歳出合計	12,355,430	11,234,501	100.0%	90.9%	0	1,120,929

表4 介護保険特別会計歳入・歳出決算総括表

## 【歳 入】

(単位:千円)

予算科目	予算現額	収入済額		収入率	予算現額と収入済額との比較
		金額	構成比		
1 保険料	2,130,138	2,180,684	21.1%	102.4%	50,546
2 国庫支出金	2,059,130	2,119,571	20.6%	102.9%	60,441
3 支払基金交付金	2,560,354	2,515,260	24.4%	98.2%	△ 45,094
4 都支出金	1,443,875	1,413,788	13.7%	97.9%	△ 30,087
5 財産収入	280	478	0.0%	170.6%	198
6 繰入金	1,779,800	1,751,248	17.0%	98.4%	△ 28,552
7 繰越金	327,297	327,296	3.2%	99.9%	△ 1
8 諸収入	2,097	4,638	0.0%	221.2%	2,541
歳入合計	10,302,971	10,312,963	100.0%	100.1%	9,992

## 【歳 出】

(単位:千円)

予算科目	予算現額	支出済額		執行率	翌年度 繰越額	不用額
		金額	構成比			
1 総務費	274,469	253,027	2.5%	92.2%		21,442
2 保険給付費	9,265,604	9,105,592	90.2%	98.3%		160,012
3 財政安定化基金拠出金	1	0	0.0%	0.0%		1
4 地域支援事業費	409,702	391,308	3.9%	95.5%		18,394
5 基金積立金	177,489	177,488	1.7%	99.9%		1
6 公債費	20	0	0.0%	0.0%		20
7 諸支出金	172,686	168,915	1.7%	97.8%		3,771
8 予備費	3,000	0	0.0%	0.0%		3,000
歳出合計	10,302,971	10,096,330	100.0%	98.0%	0	206,641

表5 後期高齢者医療特別会計歳入・歳出決算総括表

【歳 入】 (単位:千円)

予算科目	予算現額	収入済額		収入率	予算現額と収入済額との比較
		金額	構成比		
1 後期高齢者医療保険料	1,432,907	1,490,268	46.9%	104.0%	57,361
2 広域連合支出金	114,157	105,963	3.3%	92.8%	△ 8,194
3 緑入金	1,587,000	1,522,113	47.9%	95.9%	△ 64,887
4 緑越金	33,843	33,843	1.1%	99.9%	0
5 諸収入	35,363	24,202	0.8%	68.4%	△ 11,161
歳入合計	3,203,270	3,176,389	100.0%	99.2%	△ 26,881

【歳 出】 (単位:千円)

予算科目	予算現額	支出済額		執行率	翌年度 緑越額	不用額
		金額	構成比			
1 総務費	55,329	48,667	1.5%	88.0%		6,662
2 広域連合納付金	2,964,715	2,920,989	93.1%	98.5%		43,726
3 保健等事業費	138,233	127,496	4.1%	92.2%		10,737
4 諸支出金	41,993	40,277	1.3%	95.9%		1,716
5 予備費	3,000	0	0.0%	0.0%		3,000
歳出合計	3,203,270	3,137,429	100.0%	97.9%	0	65,841

表6 中神土地区画整理事業特別会計歳入・歳出決算総括表

【歳 入】 (単位:千円)

予算科目	予算現額	収入済額		収入率	予算現額と収入済額との比較
		金額	構成比		
1 使用料及び手数料	100	0	0.0%	0.0%	△ 100
2 国庫支出金	5,350	9,137	2.9%	170.8%	3,787
3 都支出金	2,675	4,569	1.5%	170.8%	1,894
4 緑入金	340,000	288,000	92.4%	84.7%	△ 52,000
5 保留地処分金	37,000	0	0.0%	0.0%	△ 37,000
6 緑越金	10,048	10,047	3.2%	99.9%	△ 1
7 諸収入	1	58	0.0%	5,825.8%	57
歳入合計	395,174	311,811	100.0%	78.9%	△ 83,363

【歳 出】 (単位:千円)

予算科目	予算現額	支出済額		執行率	翌年度 緑越額	不用額
		金額	構成比			
1 総務費	110,395	102,289	38.4%	92.7%		8,106
2 事業費	281,289	163,810	61.4%	58.2%	23,140	94,339
3 諸支出金	490	490	0.2%	99.9%		0
4 予備費	3,000	0	0.0%	0.0%		3,000
歳出合計	395,174	266,589	100.0%	67.5%	23,140	105,445

表7 中神駅北側整理事業特別会計歳入・歳出決算総括表

## 【歳 入】

(単位:千円)

予算科目	予算現額	収入済額		収入率	予算現額と収入済額との比較
		金額	構成比		
1 使用料及び手数料	3,501	3,642	0.4%	104.0%	141
2 都支出金	200,000	183,040	18.0%	91.5%	△ 16,960
3 財産収入	136,033	47,251	4.6%	34.7%	△ 88,782
4 緑入金	286,000	286,000	28.1%	100.0%	0
5 緑越金	12,842	12,841	1.3%	99.9%	△ 1
6 諸収入	1	24	0.0%	2,354.7%	23
7 市債	589,000	485,000	47.6%	82.3%	△ 104,000
歳入合計	1,227,377	1,017,798	100.0%	82.9%	△ 209,579

## 【歳 出】

(単位:千円)

予算科目	予算現額	支出済額		執行率	翌年度 緑越額	不用額
		金額	構成比			
1 総務費	183,624	134,249	13.3%	73.1%		49,375
2 事業費	1,034,928	874,684	86.4%	84.5%		160,244
3 公債費	5,824	3,007	0.3%	51.6%		2,817
4 諸支出金	1	0	0.0%	0.0%		1
5 予備費	3,000	0	0.0%	0.0%		3,000
歳出合計	1,227,377	1,011,940	100.0%	82.4%	0	215,437